

# 流通とSC・私の視点

2020年3月12日

## 視点(2330)

### 次世代の日本の所得レベルの実態と変化!!

(生活様式と消費心理編)

次世代対応の基本ターゲットとして「所得レベル」があり、その現状と将来傾向は次の通りです(厚生労働省の国民生活基本調査・2017年調査)。

#### (1) 日本の世帯収入

##### ①世帯収入(有業者の収入の合計)

年収	構成比		レベル	備考欄	
0~200万円	17.9%	31.2%	ロー(低)所得者	①世帯収入は額面の金額で、年収から社会保険料や税金や雇用保険料を引くと手取り金額=可処分所得となる。 ②可処分所得は消費支出(消費性向)と貯蓄(貯蓄性向)から成り立っている。 ③消費支出は「食料品」「住居費」「光熱費」「被服費」「教育費」「教養娯楽費」「交通通信費」「保健医療費」から成り立っている。	
200~300万円	13.3%				
300~400万円	13.8%				
400~500万円	10.6%	19.5%	ミドル(中)所得者		
500~600万円	8.9%				
600~700万円	7.4%				
700~800万円	6.2%	13.6%	21.9%		ハイ(高)所得者
800~900万円	5.6%				
900~1,000万円	3.6%				
1,000万円以上	12.7%	12.7%			
平均値	560万円	中央値 420万円(庶民感覚は中央値が適切)			

##### ②世代(年齢)別世帯収入

	世帯収入	中央値	備考欄
20代	365.3万円	300万円	①平均値は加筆平均 ②中央値は各項目の順位から見た中央値 ③平均所得以下の世帯は62.4%
30代	558.9万円	410万円	
40代	686.9万円	520万円	
50代	768.1万円	530万円	
60代	525.8万円	380万円	
70代	386.7万円	270万円(推)	
平均値	560万円	420万円	

#### (2) DMモデル

所得軸(SCの主力利用者レベルの所得ランク)					
ロー(低)所得層		ミドル(中)所得層		ハイ(高)所得層	
300万円未満	300~400万円未満	400~500万円未満	500~800万円未満	800~1,000万円未満	1,000万円以上
基準割合 45%		基準割合 35%		基準割合 20%	
30%	15%	20%	15%	10%	10%

#### (3) アメリカの所得格差

- ・1%の人が所得総額の20%を占めている。
- ・1%の人が資産総額の35~40%を占めている。

(株)ダイナミックマーケティング社<sup>+</sup>  
代表 六 軍 秀 之